



発行所 東京都蒲田区大田1丁目29番8号
 電話 (3732) 7821 (代) 組合
 蒲田工業協同行委員
 機編集及編集 林章彦
 小 印刷所 8丁目5番1号
 大田区中工芸株式会社
 東京都大南印刷株式会社

年頭ご挨拶



蒲田工業協同組合

理事長 小林 章彦



あけましておめでとうございます
 昨年は、木鶏会五〇周年を迎え、関係団体の役職の多くの方に「ご臨席いただき、現在の木鶏会の元気に溢れた会員の状況を知ってもらい、更には、普段、定例会に出席が叶わない諸先輩との交流がなされたことに

より、木鶏会の歴史を再認識して、入会して良かったと感じた新会員も多かったと思います。
 これも真面目に木鶏会を運営してこられた先人たちのおかげと感謝致します。
 そしてこれからの木鶏会を更に発

展させていく為には、今まで以上の努力も欠かせません。昨年は期待を持って任命された女性議員に対する失望、家族内での事件、世界を巻き込む病疫・異宗教間の闘争・領土問題と混乱の真只中です。
 木鶏会に於いても、限られた情報に踊らされることなく、正しい判断が出来るよう専門家を招き勉強を続けたいと考えます。
 かつて蒲田工業会館のあった京急蒲田駅周辺も駅・空港線・環状8号線の立体化と永年の夢であったことが実現し繁栄しています。しかしその反面、工場の現存する地域に用途地域の区分を超えた建物の出現等、ものづくりの存続を脅かすことも起きています。
 今後も大メーカーの海外移転、人手



新春放談会



司会：明けましておめでとうございます
 進んでおります。皆様にとって円安がどういった影響があるのか、又、これからの経営方針等について、放

談会を進めさせて頂きたいと思えます。それでは、Aさんお願いします。
円安の影響

- 出席者 (五十音順・敬称略)
- 飯室 肇 (株)富士テクノマシン
 - 海老名伸哉 エビナ電機工業(株)
 - 荻野 茂 (有)富士精機製作所
 - 小林 章彦 (株)日章機械
 - 高原 隆一 (株)弘機商会
 - 田村 知之 (株)タムラエジア
 - 長井 俊樹 (株)荏原工業(株)
 - 宮澤 章 (株)マサオプレス
 - 望月 直人 (有)望月塗工研究所

目次

- 「年頭ご挨拶」 ①
- 「新春放談会」 ⑤
- 「組合員だより」 ⑤
- 「業務報告」「掲示板」 ⑤
- 「掲示板」 ⑤
- 「木鶏会々長のご挨拶」 ⑥
- 「木鶏会の活動」 ⑥
- 「年賀広告」 ⑦



A・・余り弊社の場合は材料費を気にしていません。上がったのですが、少しづつ上がって来ているのが、気になり出す数値まで来ています。一般的には円が下がりますと輸入コストは上がりますので、原材料のアップということになりますよね。

B・・同じような事を感じています。ガソリン価格が一時期170円位から180円まで行くことになり、今は154円とか

で落ち着いているのです。何故なのかと思いましたが、やはり需要が減ったのでしょう。円安であれば輸入の品物は高くなりますから。

C・・それよりも、円が適正なのか、安く買ったのか、と色々見解は有るかと思っております。私は円が戻っているかと思っております。適正価格に近づいているかと思っております。そういう部分で原油の値段はもつと上がっても逆に良いのではないかと思っております。原油はこの所市況の関係で、シエールガスですとか、外来を安く、日本でも、国内であれ程ソーラーパネルが出てきて当然変わってきて行きますから。原油が一方的に上がって行くという見方が、現実はどうじゃないのというのが、本当の所なのでしょうね。

司会・・Dさんの会社では多くの商材を扱われていますが、その所は。

D・・うちのお客さんの航空会社は原油が占める割合が大きいから、いくら経営努力をしても、原油がどんと上がれば会社は赤字になってしまう。その辺が若干安くなったり、安定しているという事は、今はそれでも航空会社が利益を出している要因にはなると思っています。作る製品はただ作るのではなくて、長期的に作っていただきますから比較的値上がりはこの所はないです。

C・・我々のところでは原材料なので、刃物

の価格、金属材料も上がっているのですが、それが経営的に圧迫になってはいないです。うちの場合は全部単品ですから、その都度の見積もりになるので、材料を買った分はその値段で認めてもらっています。

司会・・表面処理なんかはどうですか。

E・・替の問題と金属の価格とはちよつと連動の仕方が違うのもありまして、金属の金の値段は昨年と比べて上がって来ています。その都度我々は見積もりをさせて頂くので、そんなには影響は受けてないですが、そこまで薬品の価格に転嫁されていらない。付加価値が高いのが鍍金薬品なので、変えられないというのがありますから。

B・・車関係の材料ですが、値上がりはないです。と言いますのは、皆が集中購買をやっていますから。その為に契約で、その金額で入って来るわけです。素材をそれで加工をしているだけですから。うちが取る物についてもそれに準じてパイプや材料がその値段で入ってきますので、変わりはないです。加工は何処までも下げれますね。

司会・・加工費を上げられてしまうというのは、Fさんの所はどうですか。

F・・取引先も原材料が上がっているの、申し訳ないという事ですが、それによってお客様に加工費を、材料が上がったか

ら上げてくれという様な甘いものではないです。加工賃を下げた今迄と同じ値段、若しくは、単品物もやっておりません。お客様がぎりぎりの所まで値段が吊上げられるか、という部分で、高い値段で注文を取るのかというのが社長の役目ですから。同時に加工時間を短くするよきな企業努力をもっとして行かなくてはならないと思います。今の所影響は有りません。

司会・・Gさんは加工を専門でやっておりませんが、如何でしょうか。

G・・円安でうちの売り上げのレベルとか、受けている金額のレベルで言いますと影響はないのですが、実際は材料費は上がっておりますし、それに対して加工賃は従来からやっている物は変わりがありません。少しづつでも利幅は無くなっています。後は、加工の方で調整をせざるを得ないのかなと思えます。転嫁できていないという事です。

司会・・円安については、私の所はお客さまが自動車関連の工場というところですので、お客様は既に半分以上は海外に移転しています。それについて行くというか、会社を持って行くわけには行かないので、日本から製品を輸出して使ってもらっている状態です。ある程度の円安は相対的にメリットはあるというふうには、売る方としては思っております。

司会…Hさんは全て国内ですか、ユーザーさんも国内ですか。

H…国内です。弊社のメインのお客様はダイキャストを海外で作って、ベトナムのメーカーで作って持って来て、国内で組込なのです。一時期、皆中国で、プレス製品を持って行って向こうで組み立てて入れようとしたのですが、動きが全く悪いので、プレスはうちで頼まりました。それ程落ちずに今もいるのですが、うちのお客様はこの円安で仕入れて、相当地利幅が減っていると思います。

ただ、弊社ですとステンレス、アルミですが、仕入れが上がってしまっておりませんが、10%位の上がりですので、言う程でもないのかなと思っています。

C…10%は大いいのです。

H…その分は、最初の材料費に乗せてあります。司会…いかに付加価値のあるものを作って時間を短縮して行くことですかね。

F…弊社の例からお話しさせて頂きますと、円安の影響で基本的には今まで国内で作っていた物を10だとして、中国、東南アジア系でやると商社も通したり、検査もしたりと色々やると、5で出来るとしたら向こうにメリットがありますよね。

あったのですが、結局円安の影響で、10が7・5位になってしまったという部分があるから、だったら、品質から見ても日本の国内でやった方がよいという事で、社長の所に仕事を outsourcing します。と言う部分で、中小企業のメーカーは、向こうに出すメリットが無くなって、中国ではなくてインドネシアやもっと他方に歩き始めています。しかし、金額がまとまっているから、外注さんに少し協力をしてもらい、材料も少し値段を安くしてもらって、鍍金やさんにも協力してもらってうちの方では実質20%ではなくて10%とか5%位で収まって、仕事が来てそれで回っていければある程度は良いのかなと今年は感じています。

今年の経営戦略

司会…今年の経営戦略という所でお話を交えて行きたいと思えます。Aさんお願い致します。

A…仕事的には引けはあります。数物も出るのですが、とにかく断らせて頂いている現状です。やってもあまり意味が無い値段で、よくぞその値段でやっていた所があるなど。

うちは小ロットで高利潤という形でありたいというのがあるので、ずっと我慢しております。高い値段できちっと出して頂ける。もう一つは手作業が多いので例えば一個1200円でやっている物

が、よそもうちも2時間位掛かるといような仕事の質だしたらそれを同じ品質でとにかく1時間で出来る様にしよう、という事で色々研究はしております。塗料を変えてスピードを速くしたり質を変えたりとか、膜厚がきちっと付くかとかそういうデータを正確に取って、それで1200円のものも800円でも儲かるという様な事を考えて今はやっております。

確かにうちの業界は淘汰されていますが、仕事は無くないと思うので、コアな部分、ニッチな部分をきっちり見つけてやって行けたら今年は良くなる様な気が致します。

B…数も量産でも繰り返し生産をしている小ロットの物はこれからも良いと思えます。うちもそれですから。せいぜい100~150です。何点か集まってその位です。そういう物に手をだして来るメーカーがいっぱいいるわけです。

10年で50台作って下さいという仕事がありまして、平均して年間5台、それは飛行場に走る幅の広いバスのフロント器具をやっています。それでも我慢してやっている他他の物も必ず付いてきます。司会…それを5台やってくれる所がないのでしょうか。

F…後は経験がものをいうから、安心して出すと怖い、そういう事がありますね。

B…これからはそういうふうな事では残れませんが、今、上手く外国人を使っている人がいますが、日本は少子高齢化でどんどん人間が少なくなって行く中、2050年になると3000万人位の働き手が居なくなるので、もっと大変になってきます。

その辺の事を見据えて外国人労働者を使わなくてはいけない時代がもう目の前に来ているのだらうと思います。友人の会社では半分近くがアフガニスタン、パキスタンの国の方を雇っています。どういふふうにやっているのかを聞きに行こうと考えています。

ただ居ればというのではなく、質の良い技術者を日本人と同じ待遇で雇って欲しいです。

司会…Dさん、今年も。

D…今年新しい所に加えて、エンジンに合せて整備する台なんかは数千円単位で出るので、急に仕入れが増えたと、製作物ですから建築と同じで、半分が3分の1ですとかを先に支払うと、そこでお金が足りなくなってしまう。銀行は今なかなかお金を貸してくれませんが、日本政策金融公庫は物凄いスピードで、10日間位で希望金額を貸してくれま

す。大変有難いと思っております。司会…新機種を受注するというのが大きいですかね。

D: 月商の 3 割位が、どんどん決まって行って羽田だけではなくて、沖繩に至るまで、ずっと納めて行きます。機種変更によって、今年はずちは実ってくるのではと思っています。

H: 最近お客さんを見ておきますと、ものづくりが分かっている人が多すぎて、この先の日本のものづくりは大丈夫なのかと心配になります。流れに沿って行くしかないのですが、弊社としては次世代のものづくり、今後日本のものづくりを続けて行くにあたり次の世代の橋渡しになれば良いなと思います。

D: 作り手は分かっているけど、買い手が分かっているいなと。

H: そうなのです。設計からなから。

G: 設計がダメですよ。

H: めちゃめちゃです。こうなったらコストが高くなるよと言いたいのですが、言っても分からない。

F: 機械が良くなってきていて、何でもできると思っています。

G: 後はやって自分の責任にされたくないというのが有ると思います。

F: 前の図面をそのまま使うのでしょう。数字だけ変えたり。それを変えてしまつと全部責任が自分に回ってきますから、皆やらないし、変えないのです。

司会: では H さんの所から発信して彼らを変えて行くという事はできますか。

H: うちとしては品質と時間ですかね。提案はしますけれど、聞いてくれるかどうかはお客次第ですので、うちは言われたことをやります。

C: それはセールスポイントですよ。そのような事が分かっている相手に話が出る。提案も含めて。

司会: F さんは結構社内で設計を取入れられて、お客様とディスカッションしているという感じですよ。

F: 逆に言うと言葉の今のお話し、そこが僕はビジネスだと思っております。相手が分かっている、僕も相手が分かっているからしかたがない、取入れてしましましょう。付加価値を上げて今売っている物を倍にして売りましょう、という様な考え方を去年くらいからやり始めて、徐々に種を蒔いていますので、意外と今は商談が多くなっております。弊社としてはこれからは設計力をつけて、難しく、面倒くさい物は社内でやって、どうでも良い物は外注先に頼むという様な感じでやって行かないと、基本的にはどこでも出来る商売ですと難しいですから。

方向性が 100% 委託加工でしたが、今は 30% 位は設計、70% は加工にしております。今後は逆転して 7 割位は設計を主にしてと考えてます。経営の判断が正しいかは先輩方に聞いてみないと分かり

ませんが、やはり機械が高いですね。機械が高くて町工場がやっている事とは、僕の考え方ですが、工作機械メーカーと刃物メーカーと材料屋さんを儲けさせているだけですね。我々が何の為にやっているのか、皆さん、会社は伸びていますか。という事なのですよ。

E: うちもいかに抜け出すか、付加価値の高い物に転換するというヘルスケアというのをこれから増やして行かなくてはならないのと、環境、今迄 3K の典型であり、環境に配慮した物に変えて行く。この環境はやはり自然環境もありますけれど、働く環境に配慮して行きたいなと思います。そういうものにする事が、先程うちの会社で働きたいなという形にする為に、付加価値のある仕事にする事と、付加価値が高まる働き方、それにやはり転換できるようにする事をしなくてはならないと思います。

司会: ずっとこの地でやって行こうとお考えですか。

E: そうですね。違うやり方で自分は価値を高めて行くことが、私の業界の中では大事な立ち位置だと思っておりますので。

海外に行くのは行くでそれは大変さもあるわけですが、何とかこの日本という地で新たな価値を生み出す事に対して、注力する、頭を使うことに対して、社員

と共にやって行く事が会社としての方向性だと私は確信しております。それをしっかりと実現して行きたいです。

司会: 有難うございます。では G さん。
G: 弊社は正直、リーマンショック以降非常に悪い時期が続いておりまして、一昨年位から少しずつ利益を上げられるようになってきています。今年は再生、復活の年、その様なイメージでやって行きたいと思っております。攻めの経営をしたかと思っております。設備を同じ動きをするものではなくて、少し付加価値のあるものにしたなと考えております。

人員も最小限にしていたのですが、少し増員して頑張ろうと思っております。

C: うちもずっと良くなって、ここ何とかが格好が付いて来た様なもので昨年初めてある品物、金型なのですが、深さが 100mm 位で、先端の幅が 6mm 位しかない、それを金型として掘らなきゃいけないというのをこの前やったのですが、何とか上手く行きました、そういう新しい品物から、感銘を受けました。エンジン部品ですが、そういう物をやれたというのは良かったと思えました。と言うのは、これからは色々な変化をしていくのだと思います。

うちも人を何とかしないとイケない状況になってきています。今年はそういう部分で、フレッシュな形になれると良い

と思っております。

G…この間、大田区の職業訓練校に行つて来たのですが、凄くいいですよ。エンジニアをやるのでしたら2年間の講習があるのですが、受けている人は毎日朝から夕方まで勉強していて、実践には向かないと思ひますが、色々な知識がある程度勉強していただきますので、新入社員で選ぶのであれば、良いと思ひます。

F…その中で僕が今一番力を入れていゝのは、人材が凄く大事だから、昔みたいにならぬ身体を使つて、と言う考え方のレベルではなくて、頭もそこそこ良くて、基本的には機械も変わつて来ていますから、CAD・CAMですとか、ある程度そこそこの人材をしっかりと選んで行かなくては、我々零細企業は潰れてしまひますから。

その辺はしっかりと育て上げるなりを社長自ら、自分を問いただす経営判断をやって行かないと、これからは良い人材は育つて行かないと思ひます。その辺を我々はしっかりと考へて行かないといけませんと思ひます。

司会…ビジョンは凄く大切な事ですよ。今年一年、去年よりも更に良い年になるように確信して、自分達で掴んで取りに行く、良い一年にして頂ければと思ひます。

話し足りないと思ひますが、本日は有難うございました。

組合員だより



計 報

岡田 このえ様

岡田 鉦金株式会社代表取締役会長 増田 道造氏のご母堂 同社名誉会長 岡田 このえ様はご逝去されました。

謹んでご報告申し上げますと共にご冥福をお祈り致します。

永井 彌太郎様

株式会社タンケンシールセーコウ 会長 永井 彌太郎様はご逝去されました。

謹んでご報告申し上げますと共にご冥福をお祈り致します。

宮田 實様

大進精機株式会社 代表取締役 宮田 正広氏 ご尊父 同社会長 宮田 實様はご逝去されました。

謹んでご報告申し上げますと共にご冥福をお祈り致します。

業務報告

一月十四日

1新春講演会

講師 早稲田大学大学院教授 川村 亨夫氏

テーマ 二〇一四年今年の政治・経済・

国際情勢の展望

2新春賀詞交歓会

一月二十七日

1組合歴史検討会

2懇親会

三月三日

ものづくり補助金説明会

講師 中小企業診断士 小泉 誠一先生

三月四日

常任理事会

1次期事長選挙の件

2選考委員選任の件

全員異議なく承認

四月十八日

常任理事会

1平成二十五年事業報告・決算報告・剰余金処分案承認の件

全員異議なく承認

2平成二十六年事業計画案・収支予算案承認の件

全員異議なく承認

3平成二十六年度借入最高限度額決定の件

一組合員に対する貸付最高限度額決定の件

手数料最高限度額決定の件

全員異議なく承認

4役員報酬決定の件

5任期満了に伴う役員選挙の件

全員異議なく承認

四月十八日

理事会

議題は常任理事会上程のもの

全員異議なくこれを承認

五月八日

研修会

商工中金 大森支店 渡邊 支店長

川口 営業主任

円滑な資金調達に向けて

五月二十日

1平成二十六年通常総会

可決事項全員異議なく諒承

2講演会

講師 ジャーナリスト 大高 美貴氏

テーマ 日本のメディアが伝えない国際情勢

3懇談懇親会

五月二十九日

常任理事会

1(社)天田工業連合会 役員選任の件

2中央会全国大会について

全員異議なく承認

七月十七日

定期健康診断の巡回

九月十一日

常任理事会

1賀詞交歓会の件

2工業蒲田の件

全員異議なく承認

十月二十日

放談会

テーマ「円安の影響・これからの経営方針等について」

十一月十一日

常任理事会

1組合総会の日時及び講師の件

全員異議なく承認



年末・年始事務取扱のお知らせ

年末・年始の組合事務局の事務取扱日は左記の通りとさせていただきます。

記

年末 十二月二十六日(金)まで

年始 一月五日(月)から

木鶏会々長ご挨拶



会長
高原 隆 一

明けましておめでとうございます、

会長に就任して初めてのお正月を迎えています。

昨年は国内外で政治・経済や安全保障に関わる大きなニュースが続き、

経済の立て直しに金融緩和の継続など成長戦略を打ち出す日本ではありませんが、急激な円安を迎えた製造業では、原料の高騰など不安要素は今後も継続しそうです。

インターネットによってあらゆる情報が飛び交う環境ではあります。その状況下では会員の経験やあるいはその人脈を活かして見聞きした事、又、会の勉強会などを通して得たものは新しいアイデアが生まれ、時代の流れを読み解く上では今後益々重要だと感じます。

木鶏会では経営サロンを中心に、目まぐるしく変わる経済に対応できる様に皆様との連携を強めていきたいと思っております。組合員、木鶏会員の皆様には、これからも木鶏会をよろしくお願い致します。

木鶏会の活動

一月二十日

木鶏会五〇周年記念行事実行委員会

1 木鶏会五〇周年記念行事について

二月十二日

正副会長会議及び定例経営サロン

1 平成二十五年度決算報告について

平成二十六年予算案について

全員異議なくこれを諒承

2 五〇周年記念行事の準備

3 定例経営サロン 森田淳士氏担当

三月十一日

木鶏会通常総会並びに五〇周年記念祝賀会

1 木鶏会総会

2 記念講演会

講師 経済ジャーナリスト財部 誠一氏



50周年記念パーティー

テーマ 二〇一四年経済展望と勝ち残る会社

の条件

3 五〇周年記念パーティー

三月十四日

工場見学

岡田鉦金株式会社 茨城工場

四月八日

定例経営サロン 高原会長担当

四月十六日

大田工連青年部連絡協議会総会

五月十三日

定例経営サロン 海老名 伸哉氏担当

五月三十一日

懇親ゴルフ会開催

場所 木更津ゴルフクラブ

六月十日

定例経営サロン 増田道造氏担当

七月十九・二十日

大田工連青年部連絡協議会引継ぎ研修会

場所 鬼怒川

七月二十六日

大田工連青年部連絡協議会納涼会

八月二十六日

納涼サロン

会場 サンス・エ・サヴール

九月十一日

定例経営サロン

講師 愛知淑徳大学 真田幸光教授

テーマ 国際秩序は変わるか？日本の立ち位置を確かめよう

十月十四日

定例経営サロン 飯室 肇氏担当

十一月十一日

1 正副会長会議及び定例サロン

1 賀詞交歓会担当決めの特

2 総会講師選定の件

3 役員改選の件

全員異議なくこれを諒承

2 定例経営サロン 八巻孝之氏担当

十一月二日・三日

大田工連青年部連絡協議会大田フェスタ

十一月十九日～二十三日

大田工連青年部連絡協議会 海外視察会

場所・タイ 工業展示会視察及び商談会

十二月九日

忘年会

会場 萬珍楼



忘年会

十二月十七日

大田工連青年部連絡協議会忘年会

謹んで新年のご挨拶を申し上げます



蒲田工業協同組合

(五十音順)

尼寺空圧工業株式会社

尼 寺 実

株式会社新井久四郎鉄工所

新 井 陽 一

イーター電機工業株式会社

山 本 浩 之

有限会社梅津製作所

遠 藤 浩 樹

株式会社エヌエスシー

村 岡 純 一

株式会社エヌシーネットワーク

内 原 康 雄

荏原工業株式会社

長 井 俊 樹

株式会社エフエス

古 岡 正 之

エビナ電化工業株式会社

海老名 伸 哉

株式会社大谷造機所

大 谷 文 雄

岡田鋳金株式会社

増 田 道 造

金勝産業株式会社

金 勝 恒 男

有限会社川村製作所

川 村 有 史

株式会社気球製作所

豊 間 清

株式会社極東精機製作所

鈴 木 健 一

京浜技研工業株式会社

山 下 政 和

有限会社京浜プレス工業所

齊 藤 喜久雄

株式会社弘機商会

高 原 隆 一

株式会社浩伸技研

森 田 淳 士

佐々木発條株式会社

佐々木 毅 彦

産業医・医学博士

佐 藤 精 一

株式会社三栄精機工業

今 田 悠

株式会社三協アルマイト

岩 崎 登喜雄

株式会社志村精機製作所

志 村 政 彦

第一金属工業株式会社

菅 谷 義 弘

太産工業株式会社

千 葉 泰 常

大志工業株式会社

沖 山 裕 夫

謹 賀 新 年

蒲田工業協同組合

(五十音順)

顧問 西ヶ谷 勝美

相談役 大谷 文雄

理事 小林 章彦

副理事長 田村 知之

副理事長 望月 直人

専務理事 長井 俊樹

相談役・理事 増田 道造

相談役・理事 荻野 茂

常任理事 飯室 肇

常任理事 高原 隆一

理事 岩崎 登喜雄

理事 加藤 進弘

理事 斉藤 喜久雄

理事 菅谷 義弘

理事 鈴木 健一

理事 竹内 榮多

理事 鳥海 保男

理事 野口 広

理事 宮澤 章

監事 佐々木 毅彦

監事 森田 淳士

事務局長 沢登 正彰

謹んで新年のご挨拶を申し上げます



蒲田工業協同組合

(五十音順)

大進精機株式会社

宮 田 正 広

大成工業株式会社

鎮 目 哲 郎

株式会社瀧口製作所

古 田 茂 樹

株式会社タムラエンジニア

田 村 知 之

株式会社タンケンシーラセーコウ

山 内 祐 二

ティヴィバルブ株式会社

竹 内 榮 多

株式会社寺岡精工

寺 岡 和 治

東亜株式会社

小 柳 優

同和発條株式会社

川 嶋 治 彦

株式会社東京精密器具製作所

西ヶ谷 邦 夫

株式会社東京ハードフェイシング

吉 田 裕 二

有限会社巴精工所

武 市 孝 雄

株式会社鳥海製作所

鳥 海 哲 司

株式会社中谷機械製作所

中 谷 和 彦

永森電機株式会社

永 森 忠 臣

南旺工業株式会社

林 隆 史

株式会社日産電機

中 村 國 男

株式会社日章機械

小 林 章 彦

日新電気株式会社

奥 山 利 行

日本チエン・ギヤ

無段変速機株式会社

加 藤 進 弘

株式会社羽田パイプ製造所

野 口 広

有限会社早崎製作所

早 崎 吉 春

深尾精機株式会社

中 井 富 士 夫

有限会社富士精機製作所

荻 野 茂

株式会社富士テクノマシン

飯 室 肇

株式会社藤原製作所

藤 原 康 明

富士馬鋼業株式会社

宮 川 正 雄

株式会社文化精工

桑 原 久 直

細田工業株式会社

細 田 俊 男

株式会社マコメ研究所

沖 村 文 彦

株式会社マサオプレス

宮 澤 章

有限会社松原精機製作所

松 原 栄 一

株式会社松原製作所

松 原 一 喜

丸中金属有限会社

八 卷 孝 之

三津浜工業株式会社

富 岡 恵 子

有限会社望月塗工研究所

望 月 直 人

有限会社師岡飯金製作所

師 岡 正 雄



HACCP 高度化基準認定工場

となんのお料理をどうぞ

都南工業給食協同組合

大田区南六郷三ー十五ー一

TEL 三三三二ー七四五一 (代)